

場のシンポジウム 2019

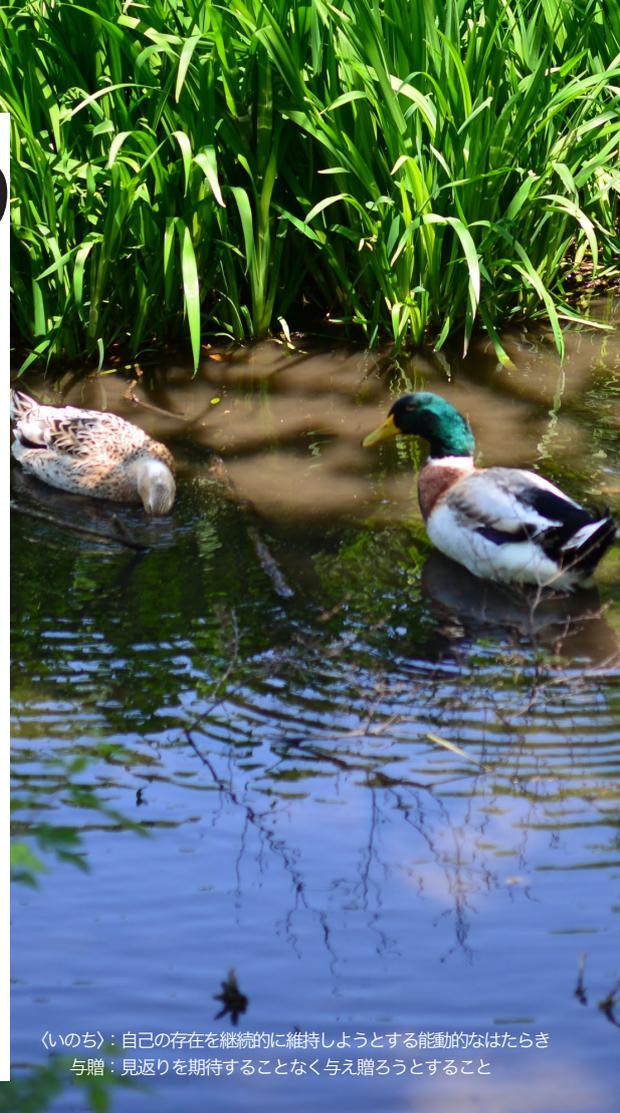
「〈いのち〉のオアシス」

～生きにくい社会の形を底辺から変えていく～

環境が厳しく自己の存在を維持することが困難な状態になると、人びとが集まって開かれた居場所をつくり、その居場所に自己の〈いのち〉を与贈して、互いの存在を守ろうとする本能的な生きをもっています。自己の〈いのち〉を与贈することによって、場の活きで多様な存在を守る開かれた居場所をつくるのです。ここでは、このような居場所を「〈いのち〉のオアシス」と呼んでみようと思います。

市場主義経済の歪みによって、利己的な動きが極端に強まって動きがとれなくなると、その裏でさまざまな「〈いのち〉のオアシス」が社会に生まれて、社会のシステムを底辺から変えていく生きをしています。

場の研究所のシンポジウムでは、その原理と「〈いのち〉のオアシス」の実例を紹介しながら、これからの社会におけるその動きと期待について話し合い、自己の利益中心的な市場原理を乗り越えるための活動を、未来に向かってはっきりと主張していきたいと思います。



〈いのち〉：自己の存在を継続的に維持しようとする能動的なはたらき
与贈：見返りを期待することなく与え贈ろうとすること

【講演】

「〈いのち〉のオアシスとしてのソーシャル・オアシス」

清水博

(NPO法人 場の研究所 所長)



「未来につなぐ〈いのち〉」

～30年後、2050年社会に向かってとりくむコミュニティでの〈いのち〉の与贈循環～

高山千弘

(エーザイ株式会社 執行役員 知創部 部長)



「1階づくりはまちづくり」

～喫茶ランドリーのつくりかた～

田中元子

(株式会社グランドレベル 代表取締役社長・喫茶ランドリー オーナー)



「多様性が守られる居場所」

～学校図書館がカラフルな学びの場になるために～

松田ユリ子

(神奈川県立田奈高等学校 学校司書・法政大学兼任講師・NPO法人パノラマ理事)



【講演者による対話と質疑応答】

「〈いのち〉のオアシスとその生きについての話し合いの場」

2019年 9月7日(土) 13:30～18:00 (13:00 開場)

エーザイ株式会社 大ホール 一般 3,000円 会員 2,500円 学生 1,000円

東京メトロ丸ノ内線「茗荷谷」駅より徒歩10分

主催：NPO 法人場の研究所 共催：エーザイ株式会社

【お申込み・お問合せ】NPO 法人 場の研究所 TEL 03-5980-7222

<https://www.banokenkyujo.org/symposium2019>



お申込みは、場の研究所ホームページから…

【会場案内】

エーザイ株式会社 大ホール
東京都文京区小石川 4-6-10

